



昨年度の職員改善提案は

3千154件で過去最高

実施済経費改善効果は

約2億1千万円

令和2年度の職員提案は、市民満足度の向上、費用対効果の向上、歳入の増加、経費の縮減、負担の減少、事務時間の短縮、職場環境の向上、メンタルヘルスの維持・向上などをテーマに行われました。その結果、3千154件の提案が出され、過去最高となりました。

年度別職員提案数

年度	件数	年度	件数	年度	件数
S36	16	S56		H13	62
S37	5	S57		H14	61
S38		S58	1	H15	16
S39	1	S59	8	H16	47
S40		S60		H17	48
S41	6	S61	12	H18	81
S42		S62		H19	418
S43		S63		H20	190
S44		H元		H21	212
S45		H 2	1	H22	448
S46		H 3	1	H23	577
S47	1	H 4		H24	565
S48	1	H 5	1	H25	613
S49		H 6		H26	562
S50	1	H 7	2	H27	702
S51		H 8		H28	664
S52		H 9	202	H29	1,064
S53	2	H10	157	H30	1,874
S54		H11	91	R元	2,235
S55		H12	41	R 2	3,154

平成20年に私が市長になって以降、一貫して、市役所と市職員の目的は「CS（市民満足度）とCP（コストパフォーマンス）費用対効果」の最大化であると訴え、日常的な改善・改革を促してきました。その結果の1つであると思いますが、職員提案件数は、ここ数年毎年過去最高を更新しています。

また、令和2年度の実施済職員改善提案の件数は千970件で、経費改善効果は約2億1千万円でした。

なお、平成20年度から現在に至るまでに合計6千744件の実施済職員改善提案があり、約10億4千万円の経費改善効果がありました。市はこの面においても、「世界に誇る碧南市」を目指しています。今後とも、職員一同、誠心誠意、継続して改善に努めてまいりますので、市民の皆さんのより一層のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

# 衣浦東部広域連合NEWS

☎ 衣浦東部広域連合事務局総務課総務係 ☎63-0131

令和3年第1回衣浦東部広域連合議会臨時会が、5月31日(月)に広域連合議会議場（刈谷市役所）において開催されました。今議会は碧南市、安城市及び高浜市選出議員の辞職により3市議会において後任の広域連合議会議員が選出されたことに伴うものです。

議会では正副議長の選挙が行われ、議長に中野智基議員が、副議長に山中謙治議員が選出されました。引き続き、監査委員（識見を有する者及び議員選出）の選任についての人事案件が同意されました。

また、衣浦東部広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例及び衣浦東部広域連合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例並びに消防自動車の購入（水槽付消防ポンプ自動車、高度救命処置用資機材、高規格救急自動車）及び高機能消防指令センターの機器更新に伴う財産の取得についての6議案が可決されました。



## 碧南市 安城市及び高浜市より今回選出の衣浦東部広域連合議会議員

議長

正副議長



中野智基  
(知立市)



山中謙治  
(碧南市)

- 碧南市選出  
岩月ひろし、生田充夫、山中謙治
- 安城市選出  
石川郁子、寺沢正嗣、石川博英、石川 翼、辻山秀文
- 高浜市選出  
柳沢英希、今原ゆかり

- 同意された人事  
監査委員  
加藤清美（識見）  
石川博英（議選）

(議席番号順／敬称略)